

図書館だより

2003（平成15）年

10月 1日発行 第18号

TEL(0952) 52-4191 FAX(0952) 53-7869

Serendipity
セレンディピティ

発行：西九州大学附属図書館

<http://www.nisikyu-u.ac.jp/library/home.html>

理想の図書館像を求めて !!



平成15年度図書館利用指導風景
(第2情報処理室での文献検索ガイダンス)

地域社会との連携を深め生涯学習の場を提供

学外者への図書の貸出

昨年9月に、学外者への図書の貸出が可能になりました。
貸出の冊数は3冊まで、期間は2週間以内です。

土曜日（第2・4）の開館

平成14年度から週5日制になり、土曜日が完全に閉館されることになりました。利用者の皆様から開館の要望が強く出され、秋から冬にかけて、アンケート調査をしたり土曜日の試行開館などを実施しました。その結果を踏まえ、今年度から第2と第4の土曜日を開館することになりました。

皆様の積極的なご利用をお待ちしています。

目次

私のオススメの本	P. 1
社会福祉学科 倉田 康路 教授	
私と図書館①	P. 3
社会福祉学科4年 平山 由加里	
私と図書館②	P. 4
食物栄養学科4年 執行 智子	
図書館用語解説	P. 3
図書館利用状況	P. 5
壁に耳あり、 障子に目あり	P. 6

私のオススの本

『あなたに効く！ 症状別 ツボの大图鑑』

(岩田一郎監修、永岡書店、定価 880 円)

社会福祉学科・教授 倉田 康路



わが家では毎日のように活用している生活のなかで活かせる本をご紹介します。

折からの不況による先行き不安定なこのご時世、超高速な時代に生きる現代人はみなさまざまなストレスを抱えて疲れています。学生のみなさんも将来の目標に向かって、学問に励み、青春時代を謳歌すべく恋愛に陶酔し、その結果、高い壁にぶつかり、心身ともに疲れてしまうことがないでしょうか？

私も含め現代人は心身ともに安らげるような『癒し』を求めています。ヒーリング音楽やエステティックサロンがもてはやされる昨今、私のオススは、中国四千年の歴史・東洋医学にもとづいた「ツボ押し健康法」です。

私たちの体にはいたるところに『ツボ』があり、それを押して刺激することで身体の弱っている部分を直すことができ、心身ともに健康になれます。

この本によると、ツボというのは名前のごとく『壺』の形をしているらしい（皮膚の下の部分の形）。そして、人にはそれぞれ『MY ツボ』があるそうです。人間の体にある大まかなツボの位置はみんな一緒であるようですが、人によって微妙にハマリ具合が違っていて、自分の手で探りながら一番心地よい部分、効く部分を見つけだすことで、本当の意味での効果が増し、健康な心身を取り戻せるということです。

この本を読んでから、わが家ではツボ押しがブームとなっています。最近は夜寝る前に愛妻にツボ押しをしてもらうことが日課となっており、安眠に効くという『百会』（頭のてっぺん）のツボを中指でグググッとゆっくり押ししてもらい、さらには、慢性疲労や夏バテに

効くという『注夏』（親指の付け根のふくらみの真ん中のところ）や『合谷』（親指と人差し指の骨の合わさるところ）のツボを押してもらうちに、イビキをかいてぐっすり眠ります（『注夏』と『合谷』のツボは、自分でも簡単に押し、万能のツボとして特にオススメ）。

ちなみにイビキに効くという『廉泉』（のどぼとけのすぐ上のところ）というツボもあるようですが、なかなか効果が得られず、寝始めはいつもイビキをかいてしまっているとのこと。『MY ツボ』には入っていないのかもしれませんが。

安眠のツボを押してくれる妻に対して、私からは、きれいに、そして、スリムになると書かれている『美容ツボ』を要求されるままに押しあげています。しかし、なかなか即効とはいかないようで、当分の間、そのツボを押す毎日が続くものと覚悟しています。



3 つの PART から構成されるこの本では、PART 1 ではツボについての基本的知識がまとめられ、PART 2 では「困ったときにすぐ効く救急ツボ」として、頭痛、肩こり、歯の痛み、二日酔い、下痢などのときに効くツボについて、また、PART 3 では「慢性的な不

現代の最新医学ではあらゆる病気を治せるようになってきているようですが、医療の根本は『手当て』だといわれています。ツボ押しはまさに手当ての局地といっても過言では

皆さんもツボ押しというスキンシップを、親子で、兄弟で、恋人同士でやってみてはいかがでしょう。私のオススメです。

	10年度	11年度	12年度	13年度	14年度
食物栄養2・3年(春)	—	—	78	39	152
食物栄養 4年(春)	76	61	71	72	60
社会福祉 2年(春)	142	91	91	129	128
社会福祉 3年(春)	131	106	124	115	134
社会福祉 4年(春)	78	44	10	4	35
社会福祉 3年(秋)	—	108	81	102	92
研 究 科 (院生)	—	3	8	13	10
合 計	427	413	463	474	611

私と図書館 ①

社会福祉学科 4 年 平山 由加里



私は大学生活の中で図書館を利用することがほとんどありませんでした。しかし、4 年生になり、卒業論文を書くためにどうしても図書館を利用する必要があり最近になり仕方なく利用することになりました。

卒業論文作成のために早速、文献収集に取りかかったのですが、西九州大学の図書館ではインターネットを利用しての文献検索ができることを知り、「何て便利なんだろう!」と思いました。実際に文献検索やって、たくさんの文献が検索できたときには感動しました。特に驚いたのは他の図書館の本を検索できたうえ、その本を取り寄せることができるということでした。インターネットを利用した文献検索には「世の中つながっているんだなあ。」と本当に感心しました。

また、どのように探してよいか分からない

時、図書館の職員の方に優しく親切にご指導頂いたことにより、効率よく文献の検索ができたことを非常に感謝しています。

これまでどうやって文献を探してよいか分からず、静かな雰囲気の中で勉強することが苦手であまり図書館に行こうと思わず、利用することが無かった私ですが、今回の卒業論文の文献収集を行って図書館を身近に感じ、利用しやすくなりました。また、図書館を利用すれば色々な情報を収集することができることも知りました。

今思うと、これまで図書館を利用していなかった 3 年間は非常にもったいなかったなと感じます。私のように後悔することのないように、これからまだ利用するチャンスがあるたくさんの人に図書館を知ってもらい、利用してほしいと思います。

図書館用語解説

よく使う用語ですので覚えてください!!

☆ 逐次刊行物（ちくじかんこうぶつ）

継続的に刊行される出版物で、巻号もしくは年月日の順に一般的に終期を予定していない出版物で新聞・雑誌などの定期刊行物、ニューズレター、会報、年報、年鑑、紀要類などがあります。

☆ 図書（としょ）

本や書籍などともよばれています。文字・図・写真などの伝達を目的としています。また、ひとまとめに製本され、表紙がつけられていて、紙に印刷された 49 ページ以上（ユネスコの定義）の非定期刊行物です。

私と図書館 ②

食物栄養学科4年 執行 智子



私は大学に入学して以来、頻繁に図書館を利用しています。1、2年の頃は与えられた課題を図書館の資料で調べることが多く、講義のない時間はよく図書館を利用していました。当時、火曜日の午前中が閉館であることを知らず朝から図書館に行ってしまったときの切なさは今でも覚えています。もう同じ失敗はしないと何度思ったことか……。

現在は旬の食材を使用した料理や、臨床栄養学の最新の情報などに関心を持ち、その情報を得るために図書館に足を運んでいます。毎月発行されている『臨床栄養』や『栄養と料理』という雑誌は定期的に目を通すようにしています。こういった雑誌は栄養士を目指す私達にとっては非常に重要な資料です。このような雑誌を自分で購入していない人にとっては身近な図書館に必要な資料があるということは非常に嬉しいことです。

以前、講義の中で班に分かれ各々のテーマで栄養指導をすることがあり、現状を把握するために最も新しいデータや資料を収集する

必要がありました。その際、読みたい本を図書館でインターネットを利用し検索をして他の大学から取り寄せて読むことができ、とても役に立ちました。それ以外にも目的にあった情報を手に入れたい時は、図書館を利用すれば、そのほとんどが入手できます。このように図書館は多くの情報を入手でき、関心のあることを深く学べる場であると思います。

これ以外にも、私は試験前の勉強に図書館を利用しています。夏は涼しく、冬は暖かいという最適な環境は嬉しく、勉強に集中できます。西九州大学の図書館は驚くほどに多くの人が集まり、勉強に励んでいます。また、図書館には国家試験や一般常識の参考書や問題集もあり、それを活用する人も多いです。私は図書館を利用することによって、多くの知識を身につけたいと思っています。

最後に、皆さんも困った時や、関心のあることがあれば一度図書館に行ってみてください。必ず、何かが見つかると思います。

編集雑感：

図書館だよりも、本号で18号になります。今回初めて印刷を外部に発注しての発行となりました。これからも工夫を重ね、皆様に親しみを感じていただける図書館だよりにしていきたいと思っています。お気づきのことやご意見などをお寄せ下さい。

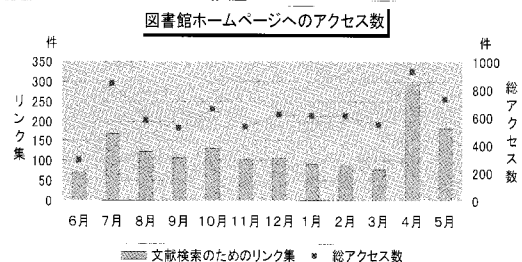
—図書館だより‘セレンディピティ’の由来—

Serendipity とは、‘ものをうまく見つけ出す能力、掘り出しじょうず。’という意味です。Horace Walpole が The Three Princes of Serendip という物語の主人公たちの持つ能力をこのように名付けました。(Serendip + ity)

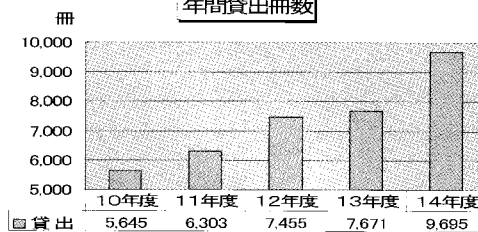
Serendip (また **Serendib**) センディブ **Ceylon** の旧称 (アラビア名)。

図書館利用状況

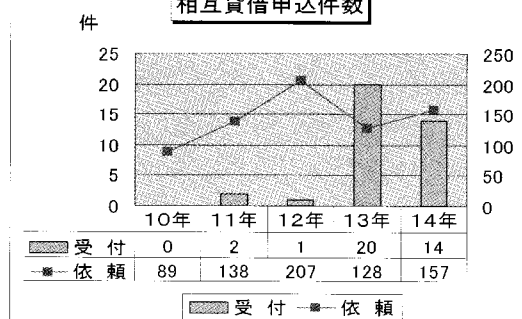
図書館ホームページへのアクセス数
(2002年6月～2003年5月)



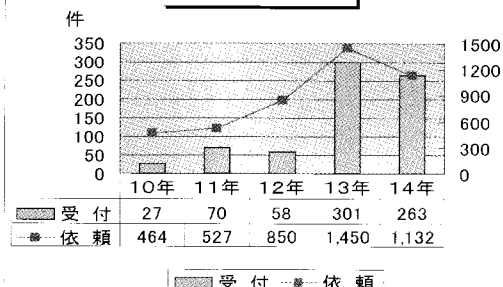
年間貸出冊数



相互貸借申込件数



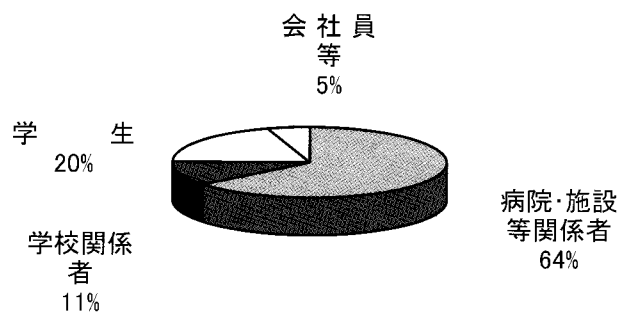
文献複写申込件数



学外者の利用状況(平成14年度)

(単位:人)

所属・身分	利用者数
病院・施設等関係者	114
学校関係者	20
学 生	35
会 社 員 等	9
合 計	178





壁に耳あり 障子に目あり

第2回 “リクエスト”

ここは、図書館の司書が普段どんな事を考えているのかを紹介しながら皆さんにも図書館利用の問題点を考えて頂くためのコーナーです。

：最近、小説などの貸出が多いですね。学生さんが本に関心を持つようになってきたということかな？

：新しく本棚が入って、話題の本や寄贈のコーナーが見易くなったのがよかったのかも……。学生さんからのリクエストも以前に比べて多くなりましたよ。

：リクエストが増えた理由は何だろう？

：ガイダンスで館内案内をする時に、話題の本や寄贈図書コーナーやリクエストボックスの紹介をしているという事もあるのでは？

：じゃあ、貸出が増えた理由は何なんでしょう？

：貸出が増えたのは寄贈図書のコーナーにベストセラー作家の作品や推理小説などの気軽に読める本が入ったからだね！

：読みたい本が図書館になればリクエストができますね。去年のリクエストは卒論や問題集といった学習のための本が多かったようです。

：新聞の新刊コーナーとか、ベストセラーの本とか、卒論の参考文献に利用したい本とか、自分の読みたい本がある時はまず、その本が本学の図書館にあるかどうかOPACで検索してみることが大切。検索結果が0件で本館に無かったら、希望図書申込書でリクエストしてもらいましょう！

：リクエストされた本の中には既に入らない本もあるんですよ～。

：購入できない本については、その本を所蔵している図書館があれば、相互貸借という方法で貸してもらう事ができるし、雑誌の論文の場合は料金がかかるけど文献複写で取り寄せる事もできるよ。

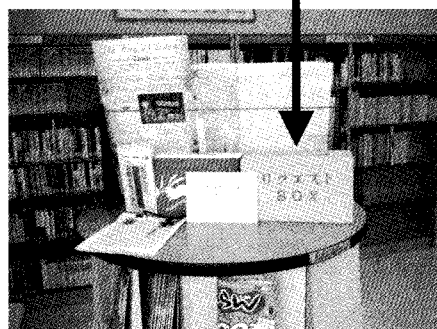
：便利ですね～～!! あ、リクエストボックスって教養雑誌の丸い書架の上にあるってことをみんな知ってるんでしょうか？

：ガイダンスの時に館内案内で紹介しているから知っていると思うよ。分からない人がいたら、その都度聞いてもらえると助かるね。

：はいっ!!!

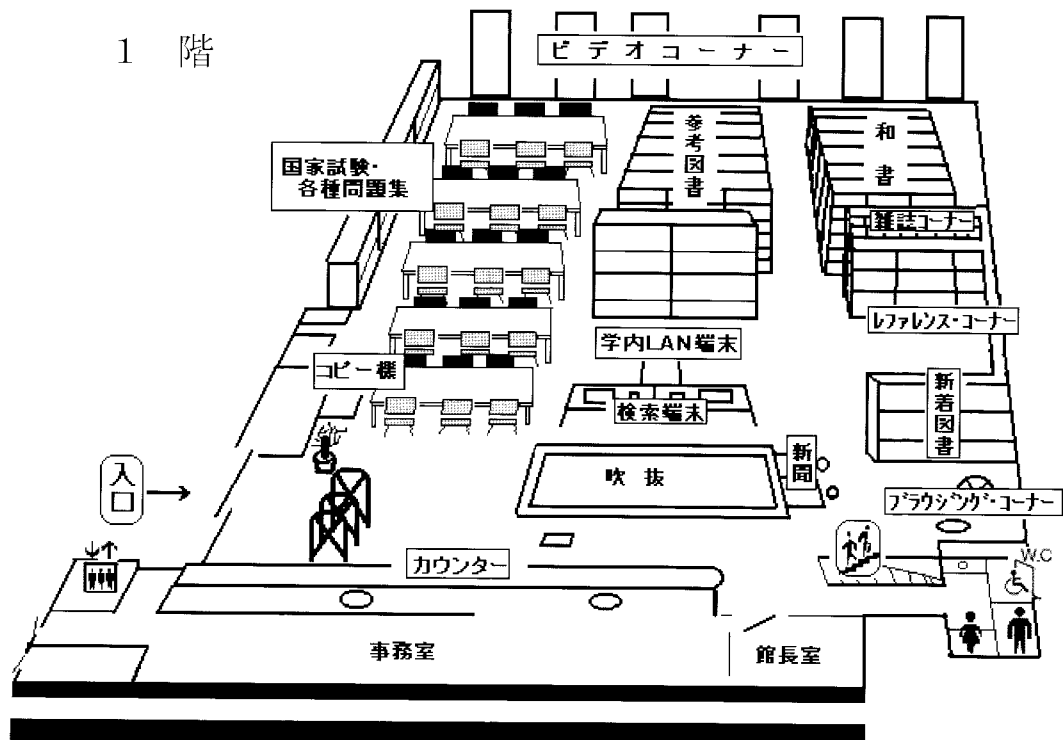
図書館をご利用の皆さん!! 図書館で読みたい本をリクエストしたことがありますか? リクエストをする前に本学の図書館には「自分が読みたい本が無い」って思ってますか? 自分が必要とする本があればまずリクエストしてみてもいいでしょうか?

ブラウジングコーナーのリクエストボックス



館内案内図

1 階



地下1階

